

減価償却資産と 償却資産の違い

□固定資産税の償却資産の意義

固定資産税の課税対象となる償却資産とは、「土地、家屋以外の事業の用に供することができる資産（無形固定資産を除く）で、減価償却するもののうち、少額減価償却資産、一括償却資産以外のものをいう。ただし、自動車税 軽自動車税の課税対象となる自動車 軽自動車等を除く」と規定されています。

なお、通称として、償却資産税という言い方をしますが、厳密には、固定資産税（土地、家屋、償却資産の一つを課税対象としています）です。

□償却資産に該当しないもの

大半の減価償却資産が、そのまま固定資産税の「償却資産」として課税対象となりますが、減価償却資産であっても、固定資産税の償却資産に該当しないものとして、次のようなものがあります。

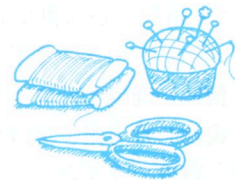
- ① 建物（ただし、償却資産には該当しませんが、固定資産税の課税対象のひとつである家屋として、課税されます）
- ② 鉱業権、工業所有権などの無形減価償却資産
- ③ いわゆる少額減価償却資産（減価償却資産のうち、使用可能期間が1年未満のもの、または取得価額が10万円未満のもの）
- ④ いわゆる一括償却資産（減価償却資産のうち、取得価額が20万円未満のものについて、一括して3年で均等償却が可能）
- ⑤ 自動車、軽自動車等
- ⑥ 牛、馬などの生物

□中小企業者の少額減価償却資産の特例

中小企業者の少額減価償却資産の特例（取得価額30万円未満の減価償却資産について、一事業年度300万円を限度として、取得時に全額損金算入が可能）を選択した償却資産については、いわゆる少額減価償却資産や、いわゆる一括償却資産と異なり、固定資産税の課税対象となりますので、注意する必要があります。

話のタネ

○フランスの有名な香水ゲラン社のミツコは ベストセラーになった小説の登場人物で イギリス海軍武官と道ならぬ恋をする日本軍人の妻。大和撫子のミツコはフランス男性の人気を集め香水になった。モンロ で有名になったシャネルの五番は ココ シャネルがラッキーナンバーの五にこだわり 5月5日発売の新しい香水に五のラベルを貼ったもの。



□家屋と償却資産の区別

ビルを一棟建設したような場合、固定資産税では、建物と建物附属設備等を、家屋と償却資産に区分して課税することになっています。その区分は、実務的にはかなり厄介ですが、独立した機器としての性格の強いものは家屋（建物）から切り離して、償却資産となります。

具体的には、受 変電設備、蓄電池設備などの建物附属設備、機械式駐車設備や外構工事、広告塔などの構築物が、固定資産税では、償却資産に該当することになります。

また、賃借人（テナント）が施工した内装、造作や建設設備等については、一般的に償却資産として取り扱われることになります。

□法人税と固定資産税の違い

法人税の減価償却の基準日は、その法人の決算日ですが、固定資産税の償却資産の基準日は1月1日（賦課期日）です。

また、固定資産税では、法人税での減価償却方法にかかわらず、原則として、旧定率法によります。特別償却や割増償却、圧縮記帳については、固定資産税では認められていないなど、法人税と固定資産税では取り扱いが異なるものがあります。